

2025年1月7日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

株式会社ホクスイ設計コンサル様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社ホクスイ設計コンサル様(北海道札幌市、代表取締役社長 大川 剛司様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会社名	株式会社ホクスイ設計コンサル
所在地	北海道札幌市北区北6条西9丁目2番地ホクスイビル
代表者	代表取締役社長 大川 剛司
業種	建設コンサルタント業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



社是；技術をもって社会に貢献する
社訓；智力・体力・意力を涵養し、和衷協力、善意を受けて誠意をつくせ

私たちは「水」「土」「空」「気」の4つの環境をテーマに技術の研鑽に努め、自然環境との共存と企業価値の向上を目指します。

「水」 上下水道施設の計画・設計・施工管理
「土」 道路・橋梁・河川施設の計画・設計・施工管理
「空」 廃棄物処理施設・公園の計画・設計・施工管理
「気」 エネルギーに関する独自の研究開発

事業に影響を与える環境変化

環境

- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護のための政策強化
- 循環経済の加速

社会・地域

- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 世帯構造・社会構造の変化
- 働き方改革の進展

経済・ガバナンス

- サプライチェーンの見直し
- 消費者の情報収集経路及び嗜好の多様化
- サイバー攻撃の増加
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり
- 2024年問題の顕在化

重要課題（マテリアリティ）

1 技術の研鑽と承継

2 ダイバーシティ推進と働きがいの創出

3 業務効率化・標準化

4 環境負荷を低減する技術の提供

5 自社における環境負荷の低減

6 ガバナンスとマネジメントの強化

取組内容

- ナレッジ共有によるスキルアップ体制構築
- メーカーとの連携による新技術の研究
- 有資格者の採用および人材育成の強化

- 多様な人材の活躍支援
- エンゲージメント調査の活用
- 健康経営の推進、健康相談・メンタルヘルスの環境充実化

- 設計・積算業務の標準化と業務平準化
- スキルの平準化、業務の最適化

- 取引先の拡大

- CO2排出量の削減
- 紙使用量の削減

- BCPの策定と浸透
- コンプライアンスの徹底
- サイバーセキュリティの強化
- 部門間連携の強化

ステークホルダー

取引先
発注者
業務協力会社

従業員と
その家族

取引先
発注者
従業員とその家族

地域社会
環境
地域住民

環境

株主・銀行
取引先・発注者
業務協力会社

サステナビリティ経営への取り組み

社会・地域

当社は、持続可能な世界を目指し、社会からの期待に応え、企業市民としての責任を果たすために、人権を尊重し、どなたでも安心して働ける環境をつくとともに、事業を通じた社会への還元を行っています。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

案件情報やノウハウの共有によるスキルアップ体制構築

資格取得制度の整備
 充実したOJT体制の構築
 育児休暇の取得推進
 定期健康診断の実施
 地域貢献活動への参加



SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを進めてまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。

重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

重要課題	取組内容	KPI・目標
技術の研鑽と承継	ナレッジ共有によるスキルアップ体制構築	・2025年度中に、技術継承の基礎構築を進め、部門間連携を強化する
	メーカーとの連携による新技術の研究	・メーカーとの情報交換を継続実施する
	有資格者の採用および人材育成の強化	・各部門で有資格者を増加させる ・OJTを1回/月の頻度で継続実施する ・部門を跨いだ技術交流会を1回/2カ月の頻度で継続開催する
ダイバーシティ推進と働きがいの創出	多様な人材の活躍支援	・女性社員の積極採用を継続する
	エンゲージメント調査の活用	・2024年度中に組織診断を実施の上、組織全体で課題を定量化する
	健康経営の推進、健康相談・メンタルヘルスの環境充実化	・メンタルヘルスチェック運用の検討を進める ・法令に基づいた休暇・有休の取得を維持する
業務効率化・標準化	設計・積算業務の標準化と業務平準化	・設計業務作業時間・見積もり作成時間の効率化を進める
	スキルの平準化、業務の最適化	・各年で残業時間を前年度比で削減を目指す ・部門間の協力体制を構築し、部門間の残業時間のギャップをなくす

2025年1月 株式会社ホクスイ設計コンサル

環境

当社は、人と自然の調和・共存を意識した地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に向け、建設コンサルタントとしての事業活動において環境保全および汚染の予防に取り組めます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

残土の少ない設計による循環経済の加速
 インフラ整備における技術提案による環境負荷低減
 紙使用量の削減
 社内照明のLED化
 エコドライブの実践
 地域環境保全活動への参加
 エコアクション21の取得



経済・ガバナンス

当社は、長年の経験と技術に時代のニーズをプラスしつつ経営の客観性・透明性を高め、コンプライアンス体制の強化・充実を推進することを通じて、企業価値の向上を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

高い専門性と技術力向上への取り組み
 ハラスメント撲滅への取り組み
 中小自治体への知見提供によるインフラ格差の是正
 部門間コミュニケーションの促進



重要課題	取組内容	KPI・目標
環境負荷を低減する技術の提供	取引先の拡大	<ul style="list-style-type: none"> 受注業務に対して環境負荷低減につながる技術提案を実施する 2026年度中に30市町村から能動的に業務を受注する
自社における環境負荷の低減	C02排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 2024年度中にC02排出量の算定と削減目標の策定を行い、取り組みを実施する
	紙使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> 2025年度中に紙使用量を把握する 2026年度中に削減目標を定め、削減の取り組みを進める

重要課題	取組内容	KPI・目標
ガバナンスとマネジメントの強化	BCPの策定と浸透	<ul style="list-style-type: none"> 2025年度中にBCPを策定する
	コンプライアンスの徹底	<ul style="list-style-type: none"> 毎年度、コンプライアンス研修を開催する（社内講習の開催）
	サイバーセキュリティの強化	<ul style="list-style-type: none"> サイバー攻撃への対応計画や緊急対応計画を維持し、社内体制を強化する
	部門間連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> 部門間の情報共有の場（進捗会議）を1回/月の頻度で継続実施する